

令和5年度 川辺町立川辺中学校 学校だより

令和5年7月20日

空高水清～故郷川辺の空のごとく志高く、飛驒川の水のごとく清らかに～

【学校教育目標】自ら学ぶ 共に歩む たくましく生きる

川辺町あらたまプラン推進校

ホームページアドレス <http://kyoiku.kawabe-town.jp/jhs>



Ⅰ学期を結ぶ

校長 小畑 清夫

PTAの会議があったある日の夜の事です。

「お疲れ様でした。ありがとうございました。」

「校長先生、線(駐車場の白線)にあってないよ。」

「いつもこうやって駐車しているのですよ。隣の教頭先生のためです。」

「あっ、そうですか、そうですよね。」

「失礼します、お休みなさい。」

(車を動かせっつ、窓を開けて・・・)

「気さくに声をかけていただき、うれしかったです。」

「私たち、コミュカ(りよく)高いので、・・・」

車を走らせながら、今しがたの何気ない会話に心が癒されていました。

SNSを使った文字や絵文字でのコミュニケーションが日常の時代です。しかし、発する声の感じ、顔の表情(マスクごしのこともありますが目で見えます)、服装、言葉のやりとりの間(ま)など、対面してのコミュニケーションは、いつの時代でも大切だと思います。人と人が分かり合う、目に見えないツールが、「対面によるコミュニケーション」とも言えるのではないのでしょうか。

PTA総会資料にもつけさせていただいた資料にもありますが、川辺中学校の課題を以下のように捉えています。

*生徒一人一人に、自己有用感を積み上げ、夢や希望の持てる生徒

*主体的に学ぶ力を育成すること、「学びに向かう力」を身につけた生徒

*豊かな表現力・自己表出力を育成すること、自分の思いを豊かに表現できる生徒
また、新学習指導要領に基づいた児童生徒の資質・能力の育成に向けてとして、「個別最適な学び」と「協働的な学び」がクローズアップされています。「主体的」「豊かな表現力」「自己表出力」「豊かに表現できる」「協働的な学び」等々、教育用語がありますが、それらの根底には「コミュカ(りよく)」が欠かせません。

「私たち、コミュカ(りよく)高いので、・・・」と言える生徒の育成、あの時の保護者との会話から気づかされました。

また、気さくに声をかけていただき、保護者との関係を深めていけることを心待ちにしています。

本総選挙(ビブリオバトル)

7月13日木曜日1時間目。体育館に全校で集まり、「本総選挙」が開催されました。

各学級の代表者は、ステージ上に一人で立ちます。そして、原稿を見ることもなく、全校に向かってその本の面白さをアピールします。時には質問をしたり、共感を求めたりしながら観客である250人の生徒に、熱く語るその姿は、本当に立派でした。

「本を紹介する」という行事ですが、人に訴えかける、人を説得するという能力が際立ちます。代表者の話し方を学び、次は自分か！と思える生徒が増えるといいです。



全校の前で堂々と話す代表者

中体連の経過報告(7月18日現在)

部活動	地区大会結果	
野球	地区大会 準優勝	県大会出場
男子ソフトテニス	団体戦 地区大会 優勝 個人戦 準優勝1組 ベスト8 1組	県大会出場 県大会出場
女子ソフトテニス	地区大会 1回戦 惜敗	
男子バレーボール	地区大会 準優勝	県大会出場
女子バレーボール	地区大会 2回戦 惜敗	
男子バスケットボール	地区大会 2回戦 惜敗	
女子バスケットボール	地区大会 1回戦 惜敗	
バドミントン	団体戦 女子 地区大会 準優勝 個人戦 ダブルス3位1組 シングルス3位1組	県大会出場
剣道、柔道、水泳に個人的に出場し、県大会に出場する生徒もいます。		

学校行事のお知らせ

7月8月		9月	
7/24(月)	三者懇談(24・25・26・27・31日)	9/ 9(土)	加茂郡夏休み子ども作品展①
8/24(木)	教育相談講演会(希望者)	10(日)	加茂郡夏休み子ども作品展②
26(土)	環境美化活動(ボランティア)	11(月)	委員会
29(火)	始業式(給食なし)	16(土)~10/1(日)	川辺町作品展
30(水)	実カテスト(123年) 校内夏季作品展①	19(火)	分団会
31(木)	校内夏季作品展②	20(水)	不審者対応訓練
		21(木)	後期生徒会選挙
		23(土)	資源回収
		24(日)	資源回収予備日
		27(水)	2年立志・乗鞍研修(~29日)
		28(木)	3年高校説明会
【校内夏季作品展について(8/30・31)】 今年度より、校内作品展の開催時刻を 13:00 ~ 16:30 とします。 よろしくお願いいたします。			